

# 協定締結医療機関に対する施設・設備整備事業

## (1) 新興感染症対応力強化事業

新興感染症の発生に備えて、協定締結医療機関が実施する施設・設備整備への支援を行う。

事業区分	施設 整備	設備 整備
補助対象	① 病室の感染対策に係る整備（専用の陰圧装置の整備等） ② 病棟等の感染対策に係る整備（多床室を個室化するための可動式パーティションの設置等） ③ 個人防護具保管施設の整備	① 簡易陰圧装置 ② PCR検査装置 ③ 簡易ベッド ④ HEPAフィルター付き空気清浄機（陰圧対応可能なものに限る。）
補助率	①：2/3（国1/3、県1/3、事業者1/3） ②、③：10/10（国1/2、県1/2）	10/10（国1/2、県1/2）
事業実績 (R6. 8. 9時点)	4～5月に事業計画を募集し、内示済み。 ① 2件（補助予定額：5,404千円） ② 3件（補助予定額：5,563千円） ③ 12件（補助予定額：57,377千円）	4～5月に事業計画を募集し、内示済み。 ① 4件（補助予定額：15,290千円） ② 5件（補助予定額：33,297千円） ③ 8件（補助予定額：1,236千円） ④ 21件（補助予定額：18,447千円）

## (2) 新型インフルエンザ等感染症患者受入医療機関における施設・設備整備

新型インフルエンザ等の患者等を受け入れるために必要となる施設・設備整備への支援を行う。

事業区分	施設 整備	設備 整備
補助対象	陰圧化や個室化等に伴う工事費	人工呼吸器、HEPAフィルター付きパーティション 等
補助率	1/2（国1/4、県1/4、事業者1/2）	1/2（国1/4、県1/4、事業者1/2）
事業実績 (R6. 8. 9時点)	真生会富山病院の発熱外来施設新設工事 （補助額：7,500千円） ※6月に満額内示、交付申請中。	